

国語科授業ナビシート

小学校 第2学年 組()名 授業者

単元名「ここが大きい！ 大きなお話をしようかいしよう」 第9時/全12時

○本時で育成を目指す資質・能力 (いずれかに○をつける)
()知識及び技能 ()思考力・判断力・表現力等

(○)学びに向かう力、人間性等

○本時における「読み解く力」の視点

主人公の行動について、想像した場面の中から、一番伝えたいことを決め、自分の考えを明確にしている。【A③】
友達とのやりとりを通して、主人公の行動について想像した場面から、紹介したい「大好きな場面」を選ぶことができる。【B③】

○本時の目標

他者とのやりとりを通して、主人公の行動について想像した場面から、紹介したい「大好きな場面」を選ぶことができる。

○本時の評価規準

評価規準

自分が選んだ並行読書材について、進んで場面の様子に着目してお話を読んで、主人公の行動を想像し、学習課題に沿って、紹介したい大好きな場面を選ぼうとしている。[主体的に学習に取り組む態度]

評価する具体的な児童の姿

- ◎学習状況に合わせて学習方法を選び、絵本を何度も読み返して主人公の行動について想像したり、友達とのやりとりを繰り返したりして、紹介したい大好きな場面を選ぼうとしている。
- 友達や指導者とのやりとりを通して、主人公の行動について想像した場面から、紹介したい大好きな場面を選ぼうとしている。
- △他者と交流をしたり、主人公の行動について想像したりしようとせず、紹介したい大好きな場面を選ぼうとしていない。

○本時の展開 (めあてや学習課題、学習活動、予想される児童の姿、指導の手立て、★評価を行う場面 等)

①学習の見通しをもつ。

めあて
主人公の思ったことや話したことを想像した場面から、紹介したい「大ききな場面」を考えよう。

- ・主人公の行動について想像した場面を友達に伝え、感想等をもらったうえで紹介したい大好きな場面を決めることを伝え、児童が見通しをもてるようにする。
- ・必要に応じて友達と自由にやりとりをしてよいことを伝える。
- ・紹介したい大好きな場面が決まったら、指導者のモデルを参考にして紹介の練習をしたり、自分と違う絵本を選んだ友達の大好きな場面を聞いたりするなど、学習状況に応じた学習活動を選択してよいことを伝える。

②友達とのやりとりを通し、自分に合った方法で、紹介したい大好きな場面を考え、交流する。
【A③】【B③】★(行動・発言)

◎予想される児童の姿とそれに対する指導の手立て
もう少し主人公の行動について想像したい児童

・想像ができた場面を友達に伝えて感想等を求め、大好きな場面を考えるように促す。

友達に紹介したい大好きな場面を考えたい児童

・候補となる場面を二つほど選び、想像したことを友達に伝え、感想等を求めるように促す。

大好きな場面を決め、想像したことを友達に伝えた児童

・並行読書マトリックスを掲示し、交流する相手を選べるようにする。

3 学習を振り返る。

- ・学びの足あとシートに本時の振り返りを書くように促す。
- ・振り返りの視点として以下を示す。

誰とやりとりをしたか
わかったことや考えたこと
まだ少し困っていること

<想定する○評価の振り返り>

友達に伝えたら、「すてきだね」と言ってくれたから、この場面を大好きな場面にすることにしました。

二つの場面を友達に聞いてもらったけど、まだどっちにしようか迷っているので、次の時間で決められるようにしたいです。